



海上歓迎・放流行事

概要

令和3年10月3日（日）、式典行事に引き続き、石巻魚市場・石巻漁港において、天皇皇后両陛下にオンラインで御臨席を賜り、全国各地からの招待者など737人が参加し、海上歓迎・放流行事を開催しました。ブルーインパルスによる祝賀飛行、漁船パレードを実施した後、ホシガレイとヒラメの稚魚を放流しました。

進行表

時間	プログラム	出演者等
11:30	招待者入場開始	
12:20	式典行事録画映像放映	
14:35	天皇皇后両陛下御臨席	
14:36	歓迎演奏	演奏：雄勝町伊達の黒船太鼓保存会
14:40	祝賀飛行	航空自衛隊第4航空団第11飛行隊「ブルーインパルス」
14:43	海上歓迎行事	漁船：7隻 官公庁船：2隻 演奏：雄勝町伊達の黒船太鼓保存会
14:55	放流行事（ホシガレイ・ヒラメ）	介添者：宮城県気仙沼向洋高等学校
15:00	誓いの言葉	石巻市立寄磯小学校
15:02	天皇皇后両陛下御退席	
15:03	終了	



司会進行：石川 太郎（フリーアナウンサー）・宮田 敬子（フリーアナウンサー）

海上歓迎・放流行事会場



御放流台 全景



海上歓迎・放流行事用司会者台



報道取材台



海上歓迎・放流行事会場



沖合底びき網漁船による
歓迎装飾



歓迎演奏

雄勝町伊達の黒船太鼓保存会による石巻市の郷土芸能「伊達の黒船太鼓」の演奏で、招待者の皆様を歓迎しました。



祝賀飛行

航空自衛隊第4航空団第11飛行隊「ブルーインパルス」が、全国からの支援に対する感謝の気持ちを込めて会場上空で祝賀飛行を披露しました。





海上歓迎行事

雄勝町伊達の黒船太鼓保存会による歓迎演奏の中、漁船パレードを行い本県の代表的な漁法を紹介しました。



参加船一覧

① 漁船

船名	船主	漁法	説明
JF Arahama II	菊地 幹彦 穴戸 敏浩	ノリ養殖業	ノリ養殖は、仙台湾や松島湾、石巻湾で、筏にノリ網を取り付け、海面に浮かべる浮流式養殖が行われている。
第二十一富治丸	伏見 薫	カキ養殖業	宮城県沿岸では、養殖環境の特徴に合わせて、筏式養殖、延縄式養殖等が営まれている。
まつ丸	西村 敬仁	固定式刺し網漁業	固定式刺し網は、海底にカーテンの様に網を仕掛け、魚を網目に絡ませて魚を獲る漁法で、宮城県では、主にヒラメやカレイ、サケやマダラ等を漁獲している。
第七快進丸	渡辺 悟	火光利用敷網漁業	火光利用敷網漁業は、夜に船の上からランプを照らし、集まってきたコウナゴと呼ばれるイカナゴの稚魚等を船から張り出した網ですくい上げる漁法である。
第三十八黄金丸	安海 繁男	小型機船底びき網漁業	小型機船底びき網漁業は、袋状の網で海底に生息するカレイやヒラメ等の魚介類を獲る漁法である。
第十五宝来丸	森 真一	沖合底びき網漁業	沖合底びき網漁業は、15 t以上の漁船により、海底で袋状の網を引き、キチジやマダラ、スルメイカ等を漁獲する漁法である。
第三十七八興丸	八興漁業株式会社		

② 官公庁船

船名	説明
宮城県漁業取締船「うみわし」	本県の豊かな漁場と資源を守り、秩序ある漁業を維持するため、密漁等の取り締まりを行っている。
宮城県漁業調査指導船「みやしお」	最新の調査機器を装備し、定期的な海洋観測や資源調査を行っている。



参加船の紹介

宮城県内で操業する漁船7隻、宮城県漁業取締船・宮城県漁業調査指導船が漁船パレードに参加しました。



宮城県漁業取締船「うみわし」



JF Arahama II



第二十一富治丸



まつ丸



第七快進丸



第三十八黄金丸



第十五宝来丸



第三十七八興丸



宮城県漁業調査指導船「みやしお」